

報道関係各位

2013年8月27日

小野薬品工業株式会社
ブリistol・マイヤーズ株式会社

関節リウマチ治療薬 「オレンシア[®]皮下注 125mg シリンジ 1mL」新発売

小野薬品工業株式会社(以下、小野薬品)(本社:大阪市、代表取締役社長:相良 暁)とブリistol・マイヤーズ株式会社(以下、BMKK)(本社:東京都新宿区、代表取締役社長兼 CEO:エマニュエル・ブリン)は、本日、関節リウマチ治療薬「オレンシア[®]皮下注 125mg シリンジ 1mL」(一般名:アバタセプト(遺伝子組換え)、以下「オレンシア[®]皮下注」)を新発売いたしました。

オレンシア[®]皮下注は、T細胞を活性化するシグナルを阻害することでサイトカインの分泌を抑制し、その結果、関節の炎症を抑える生物学的製剤オレンシア[®]の皮下注製剤です。2013年8月時点で米国及び欧州など40カ国以上で承認されており、日本においても2013年6月28日に関節リウマチ(既存治療で効果不十分な場合に限る)の効能効果で製造販売承認を取得しました。

この度発売したオレンシア[®]皮下注は、ニードルガード付きのプレフィルドシリンジを採用しており、針刺しによる感染リスクの軽減が期待でき、医療従事者と関節リウマチ患者さんの安全面に配慮しています。また、医師により適用が妥当と判断された患者さんについては、自ら皮下注射を行うことも可能な製剤です。

点滴静注用製剤に加えて皮下注製剤という新たな剤型をご提供できることで、個々のライフスタイルに合わせた治療が可能となり、関節リウマチに悩まれている患者さんの治療に、より一層の貢献ができることを期待しています。

なお、医療関係者向け情報サイトとして、オレンシア[®]に関する専用ウェブサイト「Orencia.jp (<http://www.orencia.jp>)」を開設し、オレンシア[®]を適正にご使用いただくための情報を提供しております。

関節リウマチについて

関節リウマチは、自己免疫疾患の一つで、関節滑膜を主な病変とする慢性の炎症疾患です。主な症状は、手足の関節の痛みや腫れで、関節滑膜の炎症が進行・持続すると関節破壊と変形が起こり日常生活に支障が生じるため高度な機能障害に至り、生活の質(QOL)が低下します。関節リウマチに関する詳しい情報は、「リウマチ Tea room (<http://www.bms.co.jp/ra/>)」をご覧ください。

「オレンシア®皮下注 125mg シリンジ 1mL」製品概要

製品名	オレンシア®皮下注 125mg シリンジ 1mL
一般名	アバタセプト(遺伝子組換え)
製造販売承認日	2013年6月28日
薬価収載日	2013年8月27日
発売日	2013年8月27日
薬価	27,171円
製造販売元(輸入)	ブリistol・マイヤーズ株式会社
販売元	小野薬品工業株式会社
効能・効果	関節リウマチ(既存治療で効果不十分な場合に限る)
用法・用量	通常、成人には、投与初日に負荷投与としてアバタセプト(遺伝子組換え)点滴静注用製剤の点滴静注を行った後、同日中に本剤 125mg の皮下注射を行い、その後、本剤 125mg を週1回、皮下注射する。また、本剤 125mg の週1回皮下注射から開始することもできる。

製品写真



小野薬品とBMKKとの提携について

BMKKと小野薬品は、2011年9月21日にオレンシア[®]を販売促進していくことで契約を締結し、2013年6月4日よりオレンシア[®]点滴静注の共同販促を開始いたしました。オレンシア[®]点滴静注およびオレンシア[®]皮下注を通して、関節リウマチの治療により一層の貢献をしております。

小野薬品工業株式会社について

小野薬品工業株式会社は、日本の大阪市に本社を置き、特定領域における革新的な医薬品の創製に取り組む研究開発型の製薬企業です。詳細については、www.ono.co.jpにてご覧ください。

ブリistol・マイヤーズ株式会社について

ブリistol・マイヤーズ株式会社は、「深刻な病気を持つ患者さんに貢献するための革新的な医薬品を研究開発し、患者さんのもとへお届けすること」をミッションとする、グローバル製薬企業ブリistol・マイヤーズ スクイブ カンパニーの日本法人です。詳細については <http://www.bms.co.jp/>にてご覧ください。

連絡先:

小野薬品工業株式会社 広報室 06-6263-5670(代表) 谷 幸雄 y.tani@ono.co.jp	ブリistol・マイヤーズ株式会社 パブリック・アフェアーズ&コミュニケーションズ部門 03-6705-7787(直通) 高梨 寿 hisashi.takanashi@bms.com
--	---